

対策アイデアに対する見解確認シート

全体まとめ

課題	対応策 (アイデア)	地点	担当					コメント	備考	
			国	県	市	警察	その他			
踏み切り付近	踏み切り付近の交差点で、車が一旦停止をしない。	1 一旦停止をさせられるため、停止線の明確化	8					警察	取締まりの強化、徳島土木へ塗り替え依頼。	
		2 横断歩道の設置						警察	安全性の確保のため、横断歩道橋使用を指導。	
		3 交通整理の実施 (停車禁止規制を含む)					(住民等)			
	車が多く交差点で渡りにくい。	4 信号の設置						警察	当該場所は幹線に踏切があり、近接して脇道があるため踏切と脇道を対象とした信号処理を行う必要があり難しい。また、踏み切りの一旦停止を免除するためには、JRから踏切遮断信号の提供を受けなければならない等の問題があることから、実現困難である。	
		5 地下通路の設置						県	用地が必要なことやすぐ北側に地下通路が既にあるため困難	
	車が多く交差点で渡りにくい、自転車での横断が難しい。	6 自転車でも歩道橋を通れるようなスロープの設置						県	設置できる余裕がなく困難	
	踏み切り付近が狭く通行の際に危ない。	7 幅員が狭くなることを注意喚起する標識の設置						県	現地を確認し設置することは可能性あり	
		8 踏み切り部の拡幅					(JR)	県	JRの意向しだい	
踏み切りの手前の交差点内で車が停車するため、右左折や道路横断ができない。	9 交差点内に駐停車禁止表示					警察	法定部分であり止められない、交通指導取締り。			
セレブ付近三叉路、抜け道	10 交差点を改良し、歩道を広げる	22					市	現状を把握して、事業化の可能性について検討します。	短期 (19年度末)での交差点改良は困難です。	
	11 信号の現示を、自動車と歩行者で区分する					警察	いわゆる歩車分離信号に改良する。また、交通流についても実態にあうよう工夫する。(詳細説明実施)			
	12 抜け道を通行する車が多くスピードを出す。幅員が狭い。					(住民)	警察	付近の交通流等を検討。住民の意見調整。		
駅前広場付近	交差点の見通しが悪い。交通マナーが悪い。	13 カーブミラーの設置					市	現地を確認して、必要箇所に設置します。		
		14 止まれや一方通行の指示を明確にするための標識等の改良				(住民)	警察	必要箇所調査の上、検討。		
	15 取締りの強化					警察	交通指導取締りの強化。			
	16 ルールを周知徹底するためのキャンペーンの実施	12				市	関係機関と協力して、随時、交通安全キャンペーンを実施します。			
	JR鴨島駅前バス停が移動し、駅からバス停までが危険・不便。	17 バス停の移設				(バス事業者)	市 警察	関係機関に要望を伝えます。 バス事業者への要望。	バス事業者 (徳島バス)、鉄道事業者 (JR四国)	
麻植協同病院前	病院前への駐車待ちの車のため、道路が混雑する。	18 駐車場への入口を改善 (広い入口にする、入口を増やす)	21				(施設管理者)	市 警察	現状を把握して、関係機関と協議します。 施設管理者への要望。	
		19 施設管理者が駐車場へ誘導する。ガードマンの配置					(施設管理者)	市 警察	現状を把握して、関係機関と協議します。 施設管理者への要望。	
		20 駐停車禁止にする					(施設管理者)	市 警察	現状を把握して、関係機関と協議します。 現地調査、施設管理者との調整。	
		21 防護柵の設置により物理的に止めさせない					(施設管理者)	市 警察	現状を把握して、関係機関と協議します。 施設管理者への要望。	
注意喚起・規制の強化	車がスピードを出す。	22 注意を喚起する標識、マーキング (イメージランプの設置等)	1、3、6				市 警察	現地を確認して、必要箇所に設置します。 道路管理者と必要箇所調査の上、検討。		
		23 押しボタン信号の設置	2				警察	県道徳島鴨島線の信号交差点に近いことから、交通量等の実態から信号機の必要性は認められない。		
	複雑な交差点。信号が無い。車がスピードを出す。	24 カーブミラーの設置	3				市	現地を確認して、必要箇所に設置します。		
		25 カーブミラーの設置	15				市	現地を確認して、必要箇所に設置します。		
		26 一旦停止の標識等の設置					警察	必要箇所調査の上、検討。		
	小学校付近で自動車がスピードを出す。	27 スクールゾーン指定し、路面表示する	-				(教育委員会) 警察	現状を把握して、関係機関と協議します。 現地調査の上安全対策を実施。		

対策アイデアに対する見解確認シート

全体まとめ

課題	対応策 (アイデア)	地点	担当					コメント	備考		
			国	県	市	警察	その他				
注意喚起・規制の強化	郵便局出入口で郵便局利用者と道路利用者が錯綜する。	28 出入口をカラー舗装	20					国	警察等と協議のうえカラー化を実施。	長期的には現在歩道を設置することを考えており、事業を進めている状況。 平成20年代半ばの完成をめざしている。	
	交差点の見通しが悪い。	29 点滅信号を普通の信号に変える	7					警察	交通量等から通常の信号機の必要性は認められない。		
	運法駐車により、入も車も通行しにくい	30 自発光式道路紙の設置	9					市	現地を確認して、必要箇所を設置します。		
		31 取締りの強化	14、その他					警察 市	交通指導取締りの強化。 現地を確認して必要箇所について設置する。		
	夜間くらいところが危険。	32 夜間暗いところに光る標識をつける	-					警察 市 県 国	必要箇所調査の上、検討。 現地を確認して必要箇所について設置する。 現地を確認して必要箇所について設置する。	街灯・防犯灯が必要であれば、要望に応じて順次設置します。	
交通マナー	交通マナーが悪い。	33 危ないところでは注意するように子どもに指導する	-				(住民)	-	-		
		34 個人の意識・認識の改善。各種団体、学校教育等で交通安全指導	10、その他				(各種団体、学校、住民等)	-	-		
		35 各自が気をつける。シートベルト・ヘルメットの着用	-				(住民)	-	-		
		36 年代ごと(地域ごと)に安全教室の開催	-				(各種団体、学校、住民等)	-	-		
		37 取締りの強化	-					警察	交通指導取締りの強化。		
	自転車のマナー(通学)が良くない。	38 学校・青少年センター、地域の人たちなどがバトロールを行う	4				(各種団体、学校、住民等)	-	-		
車がスピードを出す。交差点を渡れない。	39 学校・青少年センター、地域の人たちなどがバトロールを行う	5				(各種団体、学校、住民等)	警察	地下道あり、防犯面からの不安訴え。バトロールの強化。			
その他	国道192号横断方向(南北)の信号青時間が短い	40 青信号時間を伸ばすために、周辺の道路整備(バイパス等)を進める	18					県	板野川島線(徳島鴨島線の延長線)バイパス事業は鋭意整備中		
	レンガ状のブロックは、歩行者、老人には通りにくい。	41 アスファルト舗装に戻す	17					市 警察	既存のブロック舗装を補修してだれもが通行しやすい状態が保てるよう維持に努めます。 住民の意見聴取等。	ブロック舗装の透水性・保水性・すべり抵抗性・デザイン性などのメリットを活かせるよう適切な維持・管理に努めます。	
	歩道の幅が狭い。	42 歩道幅を広げるため、手入れのできていない植樹帯を撤去						市	管理を徹底して、緑化のメリットを活かせるよう努めます。		
	道が狭く交通量が多い	43 一方通行化	13				(住民)	警察	交通取締りの調整検討。住民の意見聴取。		
	汽車を下車した人や車で混雑	44 駅に近い西側の踏切を設置。	11				(JR)	市	現状では、踏切の設置はかなり困難です。	駅周辺の利便性・安全性の向上について、関係機関と検討します。	
	横断歩道が片側(南側)にしかなく、通学時、子どもが大回りしにくい。	45 横断歩道を設置する(交差点の南北方向に設置)	2					警察	現地調査の上、検討。		
	地区内(幹線道路以外)の道路が狭い。	46 電線の地中化(片側だけでも)	-					市 県	現時点では、技術的・経済的な面でかなり困難です。 地中化は歩道下が基本であり四国電力等との協議も必要で困難(地中化は関係機関による整備計画に基づき実施している)	安全な通行が確保される方策を関係機関と検討します。	
	ローソン前の停止線がかなり手前であり、車が二度停止しないと行けない。事故がおこりやすい。	47 ローソンの駐車場から側道への出入りを禁止して、停止線を前に引く	19					市	現地を確認して、実施可能な箇所から設置します。		
	地区内(幹線道路以外)の道路が狭い。	48 路面表示により歩行者空間を広げる	-						市	現地を確認して、実施可能な箇所から設置します。	
									警察	中央線を削除、外側線を広げるなどの施策を実態調査、住民意見聴取の上検討。	
								県	現地を確認し設置することは可能性あり		